

浅草国際学院茨城校 における取組と課題
－「自己点検・自己評価」の集計を受けて－

1. 教育目標・方針等

- ・教育の目標・方針は定められているか (A)
- ・育成人材像は明確か (A)
- ・方針に基づく教育が行われているか (B)
- ・目標・方針が職員・生徒に周知されているか (B)

異文化を尊重し、グローバル社会に適合できる人材を育成することに重きを置いている。

2. 学校運営

- ・運営方針が明確化され、職員に周知されているか (A)
- ・運営組織や意思決定機能が確立され、効率化されているか (B)
- ・情報システム化等による業務の効率化が図られているか (A)
- ・経理規定が明確であるか (A)
- ・人事・労務管理規定が定められているか (A)

定期的また必要に応じて、教務ならびに事務会議を開き運営方針等の確認をおこなっている

3. 財務

- ・中長期的に学校の財政基盤は安定しているか (A)
- ・予算・収支計画は有効かつ妥当か (B)
- ・会計検査が適切に行われているか (A)

財政基盤は問題なし。今後も会計監査を通じて中長期的な財務計画を策定する。

4. 教職員

- ・校長、主任教員、教員は「日本語教育機関の運営に関する運営基準」で定められた要件に適合しているか (A)
- ・教育目標・方針が教員間で共有されているか (A)
- ・教育目標を達成するための取り組みがされているか (A)
- ・教職員の評価を行っているか (A)

定例会議等で教育内容・指導方法などの情報が共有され、また新しい取り組みが提案されている。

5. 在留管理と生活指導

- ・生活指導責任者及び入管事務担当者が特定され、生徒に周知されているか (A)
- ・入国・在留関係の管理・指導が適切に行われているか (A)
- ・生徒が母国と日本の文化の違いを理解するための指導やアドバイスが行われているか (A)
- ・生徒の出席状況の管理とフォロー体制が確立されているか (A)
- ・我が国の法令を遵守させる指導を行っているか (A)

定期的に、法令順守、日常マナー、自転車等の交通ルール、資格外活動のルール等を、学生の母語や日本語によって指導している。

6. 教育施設

- ・教室、その他の施設は、「日本語教育機関の運営に関する基準」に適合しているか (A)
- ・全ての教室は照度、換気は十分に確保されているか (A)
- ・全ての教室は必要な遮音性が確保されているか (A)

一戸建ての各教室には換気扇、エアコンが設置され、十分な遮音性と照度が確保されている。

7. 教育活動

- ・教育目標達成にむけた内容や進度であるか (A)
- ・カリキュラムは体系的に編成されているか (A)
- ・教育内容・方法についての教員間で共有しているか (A)
- ・教育目標に適合した教材や機器が使用されているか (A)
- ・学習理解の到達度の確認はなされているか、成績評価は適切か (A)
- ・個別学習指導等の体制・指導が行われているか (A)
- ・日本語試験の認定率向上のための指導体制は確立されているか (A)

メインテキストは『できる日本語』を使用、副教材も活用し4技能バランスの取れた学習指導をおこなっている。とくに日本語試験対策には注力をしている。

8. 生徒支援

- ・住居やアルバイト等、学生の生活環境への支援・助言等が行われているか (A)

- ・生徒の生活相談に関する体制は整備され、機能しているか (A)
- ・進路指導担当者が特定され、生徒に周知されているか (A)
- ・進学・就職指導体制は整備され、機能しているか。 (A)
- ・健康診断を定期的に行っているか (A)
- ・生徒の日常生活における心身の健康管理体制が整っているか (A)

入学後にオリエンテーションを実施、日々の生活できをつけること、日本の法令順守の指導をしている（日本語の理解力が十分でない学生には母語で対応している）。担当職員を中心に教員も協力し、学生の生活支援にあたっている。一年に一度の健康診断をはじめ、ストレスや病気のケアも必要に応じて行っている。

9. 生徒の募集

- ・生徒の受け入れ方針は定まっているか (A)
- ・方針は教育目標に沿ったものか (A)
- ・募集計画を定めているか (B)
- ・募集活動は適切に行われているか (A)
- ・教育成果は正しく伝えられているか (A)
- ・定員設定・在籍数は適正か (A)
- ・入学選考は適正かつ公平な基準で行われているか (A)

教員不足が原因で、予定どおりの受け入れができない学期があった。教員の充足、新任教員の育成を強化していきたい。

10. 教育の成果

- ・日本語能力試験、日本留学試験等の結果を把握しているか (A)
- ・進級、卒業判定が適切に行われているか (A)
- ・生徒の卒業後の進路を把握しているか (A)

学生は JLPT, EJU, JLCT, JFT-Basic を受験し、結果は教員がすべて把握しているとともに、データベース化もしている。

11. 法令の遵守

- ・法令、設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか (A)
- ・個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか (A)
- ・自己点検・自己評価の実施と問題点の改善に努めているか (A)
- ・自己点検・自己評価結果を公開しているか (A)

法令、設置基準等が順守されていることを担当職員が常時監視している。

12. 安全・危機管理

- ・対象となる生徒全員が国民健康保険に加入しているか (A)
- ・感染症発生時の措置を定めているか (A)
- ・防災用品が備蓄されているか (A)
- ・災害等に対する避難訓練を定期的実施しているか (B)
- ・災害時の避難経路、方法、場所を定めているか (B)

広い土地と戸建て教室のため、詳細な避難経路までは定めていないが、緊急時の安全確保についてはさらに指導を強化したい。